



国際交流員
ウオン・チンイン・クレオ

今月のテーマ クレオの「4月と言えば…」

花便りも伝わる今日この頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

4月と言えば、どのようなイメージが浮かんできますか。お花見や春祭り、入学式または新年度のことでしょうか。香港とイギリスの学校は日本と違って、新学年を迎えるのは4月ではないため、桜の季節の入学式は日本のマンガやドラマでしか見られませんでした。代わりに、いくつか香港とイギリスの行事を思い出しますので、今回はそれを紹介したいと思います。



4月と言えば…

清明節 (香港)

清明は二十四節気の第五節で、春分の日から15日目頃です。今年は4月4日(日)にあたります。

中国では古来よりこの日にお墓参りする習慣があるため、清明節は中華文化圏の大切な日です。清明節は中国だけではなく、香港と台湾でも祝日指定されています。

この小さな町に一回しか訪ねたことがありませんが、中世のイギリスヘタムスリップしたような古い街並みが印象に残りました。



4月と言えば…

シェイクスピア (イギリス)

イギリスを代表する劇作家、ウィリアム・シェイクスピア(英: William Shakespeare)の誕生日は不明ですが、イギリス南部のイングランドの守護聖人を記念する「聖ジョージの日」(英: St. George's Day)と同じ日の4月23日とされています。シェイクスピアに敬意を払うイベントもこの時期に多く開催されます。劇場での特別公演や学校での朗読劇など、様々なイベントがあります。シェイクスピアの生まれ故郷ではパレードも開かれます。ちなみに、シェイクスピアの命日は同じく4月23日です。



写真(右上)に写っているのは、シェイクスピアの生まれ故郷、ストラトフォード＝アポン＝エイヴォン(英: Stratford-upon-Avon)の看板です。ちょっと見えにくいですが、STRATFORD-UPON-AVONの下にある一列の写真の、左から一枚目がシェイクスピアです!

ストラトフォード＝アポン＝エイヴォンはイングランド中部にある町で、首都のロンドンから車または電車で約2時間しかかかりません。私は



4月と言えば…

春休み (笑) と中間テスト (涙)

3月末または4月に行われるイースター(英: Easter、復活祭)は、イギリスと香港でも祝日なので、イースターの週末は連休になります。香港はイギリス南部のイングランドと同じく、4連休の週末を迎えます。多くの学校はこの時期に1週間程度の春休みに入るため、家族旅行に行かれる方も多くいます。しかし、4月は香港の学校の2学期の真っ最中なので、中間テストもよく春休みの前後に入ります。テストが苦手だった私は、中間テストが春休みの後に来るパターンが嫌いだったので、新しい学年を迎えた日に、すぐ中間テストと期末試験の日にちを確認していたことを今でもよく覚えています(笑)。





地域おこし協力隊
山中 淳子

わがとこにゆうす vol.25 (4月放送)

「ふるさと料理教室」「中学校卒業式」ほか(予定)

●最新放送・・・毎日7時、17時、21時～

●再放送・・・毎日22時～



春風が心地よい季節となりました。私は、西ノ島で迎える2度目の春を過ごしています。太陽の光を浴びるだけでも気持ちよく、西ノ島の迫力ある風景もひととき美しく目に映ります。以前に調べてみたところ、隠岐地方の4月の日照率は冬季間の約4倍になるようです。私は、西ノ島へ転居したのが秋でしたが「西ノ島へ来てよかったな」と初めて思ったのも、春のうらかな陽気のある日のことでした。

さて、今月放送の「わがとこにゆうす vol.25」では、西ノ島中学校での「ふるさと料理教室」の様様をお届けしています。メイン料理は、ふるさとの味でもあるイカを使ったチリソース炒め。「イカを捌くのが怖かった」との感想もありましたが、子どものうちから魚介を捌けるのは、海がそばにある暮らしならではの感覚でした。私はまだイカを捌いたことがないのですが、撮影した動画を元にチャレンジできそうです。また、スタッフのヘルスメイトさんが「皆さんが保育園児だった頃の顔が浮かんでます」とお話していたことも印象的でした。地域と関わりながら子どもたちが生き生きと育っていくことは、西ノ島の良いところだなと改めて感じました。

○「わがとこにゆうす」は自主放送「西ノ島チャンネル」で放送している情報番組です。一部トピックスは西ノ島町公式YouTubeでもご覧いただけます。番組の企画や取材協力団体・個人を募集しています。☎ 08514-6-0105 ✉ kikakuzaiseika@town.nishinoshima.shimane.jp (企画財政課)



いとう けいな
伊藤 圭那
(美田尻)

私が今まで居心地良く過ごせていたのは、西ノ島で働くたくさんの人のおかげだったんだと体感しました。

いつ戻ってくるのかまだ分かりませんが、将来西ノ島に戻ってきたとき、次は私が居心地のいいと思える西ノ島、もっとチャレンジ精神旺盛な西ノ島をつくって行きたいと思います。そのためにまだまだ多くのことを学びレベルアップしていきたいと思っています！

約4ヶ月、本当にお世話になりました。また帰ってきます！

こんにちは！早くも桜が咲く時期になりました。西ノ島を離れる人、西ノ島を訪れる人、人の入れ替わりも多くある季節になりましたね。

私は3月末で大人の島留学が終わり、大学の方も無事単位を取り終え、残すは卒業論文となりました。12月から約4ヶ月間、西ノ島町で研修をさせていただいたことは、私の中学生の頃からの夢が叶った感覚でした。「島で働きたい」という想いだけ中学生から今まで変わらず抱いており、西ノ島の存在はいつも原動力になっていました。

12月から観光定住課の皆様にサポートしていただきながら、様々な西ノ島の働く場所に行かせていただき、たくさんの方にお世話になりました。学生として西ノ島にいた時には見えなかった部分を、研修生という立場にいたことで見ることができました。



▲ 大人の島留学生 集合写真